奈良県　喜多酒造（株）（日本酒を韓国へ）

近年、日本式居酒屋が広まり、高品質な日本酒（PREMIUMSAKE）のニーズが高まっていた韓国に、特定名称酒と呼ばれるジャンルの酒を中心に輸出。

【輸出量】
平成21年：約125ℓ　　平成22年：約2230ℓ
平成23年：約1200ℓ　　平成24年：約2260ℓ

【イノベーションのポイント】
韓国で行われた奈良県が主導する観光プロモーションに同行し、県産日本酒をPRしたことがきっかけとなった。

【イノベーションの効果】
国内需要が低迷する中、新たな販路を得、生産量の安定化に寄与した。

【今後の展望】
国（國酒プロジェクト）、ジェトロ、日本酒造組合中央会が開く各種セミナーや展示会にも積極的に参加し、韓国以外にも販路を拡大したい。

【ウェブサイト】 http://www.miyokiku.com/
【事業者の連絡先】 tel.0744－22－2419

韓国の 居酒屋での当社製品のポップメニュー

韓国での日本酒展示会の当社ブースの様子